ガイドライン指摘事項一覧表

[10月審議会でいただいたご意見への対応表]

		いただいたご意見		ご意見への対応方法	
項目	No.	内容	反映の	詳細	
		ry (C	方向性	方向性	
		[反映の方向性の凡例] 〇:今回署	審議会で修	正済、△:参考意見	
今後の運営体制について	1	・パターン3は保全と活用が分かれてい	0	⇒パターン3に代わり、「発展的に検討を	
		るように見える。一体的に考えていく方		行う運営体制」とし、指定管理と PFI の併	
		が、スムーズにいくと感じる。		用し同一事業者で保全管理を一体的に	
		・活用においては地区計画をかけて用		行う仕組みとしました。	
		途の緩和を行う事は十分に可能なの			
		ではないか。その点を踏まえてパター			
		ン3を検討してほしい。			
	2	・パターンを3つ提示してもらっている	0	⇒P3 に「保全活用ガイドラインを通じて、	
		が、当地区の理想の姿が見えてこない。		目指す当地区の将来像」を追記し、目指	
		目指したい姿があって、そのために適切		したい姿を明記しました。	
		な管理方法を目指すのが自然な流れで			
		はないか。			
		・パターンⅠが出来ないのであればパタ		⇒パターン を「目指す運営体制」、パタ	
		ーン3も不可能ではないか。		一ン3を「発展的に検討を行う運営体制」	
				として、整理致しました。	
用途地	4	・建築基準法の 48 条の特例許可が絶	Δ	⇒建築審査会で同意を得るのが困難で	
		対に下りないということはないのでは		はないかという意見を所管の部署から	
地域につ		ないか。		伺っています。	
トつ	5	・建築審査会から却下される理由につ	Δ	⇒本来、第一種低層住居専用地域に建	
いて		いて、もう少し情報を示してほしい。		てられない建築物を建てるため、相当の	
				理由が必要と伺ってます。	
活	6	・土日に一回くれば良いという方々が多	0	⇒P3「当地区の将来像」で当地区のプ	
用		い。次につながるような活用方法を考え		ログラムのつながりを明記し、開放頻度	
の方向性につい		てほしい。		については週2回と修正しました。	
	7	・こういう目標があるから、こういう体制	0	> >P3「当地区の将来像」で当地区の目	
		を作りましょうという繋がりが見えない。		指す方向性を明記し、推進体制にプロ	
		・イベントと書いてあるが、イベント以外		グラムと実施主体の関係性を追記致し	
て		にもやっていくべきことがあるのではな		ました。	
		いか。何をしていくのかという整理が必			
		要なのではないか。			
		・チャリティー文化を活かしていく事も重			
		要なのではないか。大事に思ってくれて			
		いる人たちで支えていく。そのようなリソ			
		ースを集める仕組みなどを検討していく			
		事も重要である。			
L	L		l .		

	No.	いただいたご意見	ご意見への対応方法				
項目		内容	反映の	詳細			
			方向性	百十			
[反映の方向性の凡例] ○:今回審議会で修正済、△:参考意見							
	11	・目標とプログラミングを提示して頂ける	0	⇒P3に「当地区の将来像」を追記し、目			
		と良いと感じている。		標とプログラムの位置付けを整理しまし			
				<i>t</i> -。			